

事業所名

キッズすてっぷとうひ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和 7 年

7 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども・保護者・支援者の笑顔を大切にしたい優しい会社を目指します。								
支援方針		ひとりひとりの子どもの発達段階や特性に合わせて、個別な支援計画を作成し、目標に向かって支援を行います。 また、遊びを通して様々な経験を重ねることで多様性を身につけ、お子さまの「できる！」「できた！」を支援します。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ◦基本的な生活リズムを身につけ、心と身体の健康を目指します。 ◦手洗い、衣服の着脱、身だしなみ、排泄、荷物の整理、食事のマナーなどの生活スキルの獲得に向けて支援します。 ◦野菜作りやおやつ作りなどの食育を行い、食事への関心を高めていきます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ◦サーキット遊びや運動遊具、公園遊びなどを通して、自分の身体の使い方や他者との距離感を学んでいきます。 ◦感覚の特性（感覚鈍麻、感覚過敏）を理解し、センサーマットやトランポリン、ダンスなどを取り入れながら、情緒の安定へ繋がっていきます。 ◦ペンやはさみを用いた制作活動を行い、手指や手首の使い方を学んでいきます。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ◦走る、止まる、歩くなどストップが含まれる遊びを行うことで、認知機能の発達を促し、行動の切り替えがスムーズになるよう支援していきます。 ◦ブロック遊びや型はめ、マッチング遊びを通して、色・数・大小などの概念の形成を図ります。 ◦戸外遊びやまちがいさがしなどを行うことで、周囲の情報から必要な情報を取得し、行動に繋がられる力を育みます。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ◦言語聴覚士による個別や小集団での機能訓練を行います。 ◦スタッフや友だちと楽しみながら会話をする経験を重ねることで、言語の獲得やコミュニケーションの向上に繋がっていきます。 ◦絵本の読み聞かせや絵カードを通して、物と言葉、体験と言葉を結び付けていきます。 ◦言葉以外でもジェスチャーや絵カード、サインなどでの意思の伝達方法を支援していきます。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ◦スタッフや友だちと関わりながら鬼ごっこやしっぽとりなど簡単なルールのある遊びを行い、勝ち負けを経験して自分の気持ちをコントロールしたり、ルールを守って楽しんだりする力を身につけていきます。 ◦公共施設や公園、公共交通機関の利用などを通して、挨拶、順番を守る、待つなどの公共マナーや社会的スキルを学んでいきます。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ◦発達状況や特性の理解、困りごとに対する相談援助を行います。 ◦支援の輪を広げるための橋渡しを行います。 ◦子育てや特性に関する情報提供を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ◦進級、進学などのライフステージの変化に応じて対応できるように、園や関係機関との情報共有や連携を行います。 ◦成長に応じて個別支援計画の見直しを行います。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ◦併用利用先や園との情報共有を行います。 ◦事業所周りの清掃や地域のイベントに参加します。 ◦地域の公園を活用したり、地域散策を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ◦スタッフミーティングを行い、支援方針や情報を共有します。 ◦研修や各委員会等の内容を報告し、勉強会を行うことで、新しい支援方法や特性への理解を深めていきます。 			
主な行事等		4月：消防訓練 5月：こどもの日 7月：防災訓練（地震）、カヌー体験 8月：防災訓練（風水害）、不審者対応訓練、夏祭り 9月：防災食 10月：消防訓練、ハローウィン、ミニ運動会 11月：芋ほり 12月：もちつき、クリスマス会 1月：初詣、書初め 2月：豆まき 3月：ひなまつり、卒業式、お花見等 その他：買い物体験、食育（クッキング、外食）、工場見学等								